

令和8年度 赤十字血液シンポジウム 東海北陸

～輸血医療の最新情報～

令和8年7月25日(土)

13:00～17:10 開場12:30

意見交換会 17:15～18:00(現地のみ)

講演① (金沢)

血液製剤の安全性へのトピックス

—細菌スクリーニング導入後の現状・輸血副作用・感染症—

座長 横川 博 (富山県赤十字血液センター所長)
演者 日野 郁生(日本赤十字社 血液事業本部)

講演② (名古屋)

自己血輸血・自己フィブリン糊作製を 持続可能な医療として定着させるために

—輸血医療における学会認定・自己血輸血看護師の専門的役割—

座長 高橋 健 (岐阜県赤十字血液センター所長)
演者 石田 涼子
(公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院)

講演③ (金沢)

輸血医療を支える輸血部門

— 院内外協働による最適輸血支援の実践 —

座長 木村 秀樹(福井県赤十字血液センター所長)
演者 名倉 豊
(東京大学医学部附属病院 輸血部 副臨床検査技師長)

講演④ (名古屋)

心臓血管外科手術へのフィブリノゲン製剤 適用拡大に向けた動き(現状)

座長 山本 晃士(愛知県赤十字血液センター所長)
演者 碓氷 章彦
(藤田医科大学岡崎医療センター 心臓血管外科 教授)

講演⑤ (名古屋)

輸血療法実践ガイドの使い方

座長 松下 正 (日本赤十字社 血液事業本部)
演者 松本 雅則
(奈良県立医科大学 血液内科教授 輸血部長)

意見交換会

名古屋、金沢、各会場にて、血液
センター職員と医療機関の皆様
で意見交換を行います

是非、ご参加ください

会 場 (名古屋)TKPガーデンシティPREMIUM名古屋駅前
(金沢) 石川県赤十字血液センター(詳細は裏面をご覧ください)

開催形式 現地及びオンライン同時配信によるハイブリッド

参加費 無料 ※事前参加登録必要

是非、
現地にご参加
下さい

※参加登録について※

二次元バーコードまたはホームページより
事前登録をお願いします。

参加登録期間:令和8年5月11日～7月25日

本シンポジウムは、参加により下記の制度の単位取得が可能です。

- 日本輸血・細胞治療学会等が指定する認定制度
- 日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修制度



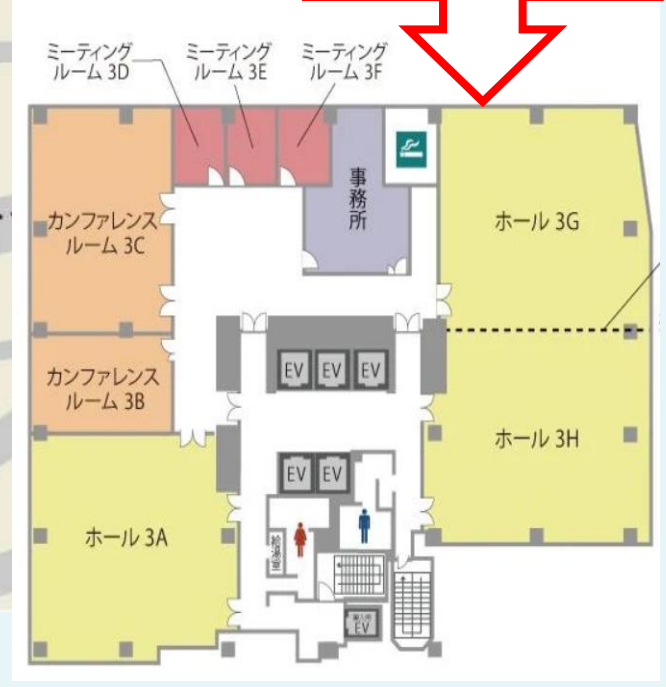
クールビズ実施中



(名古屋会場)TKPガーデンシティPREMIUM名古屋駅前へのアクセス
(名古屋市営地下鉄名古屋駅10出入口から徒歩3分)



会場は3階
ホール3G・3H



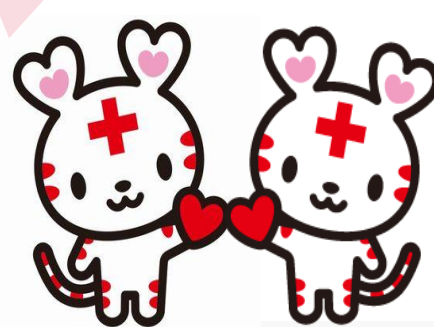
(金沢会場)石川県赤十字血液センターへのアクセス
公共交通機関利用(北陸鉄道バス)「金沢駅西口」より「藤江北」下車 徒歩5分



会場は2階
大会議室



〒920-0345 金沢市藤江北4丁目445番地: **駐車場完備**



クールビズ実施中



主催: 日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター
共催: 東海北陸ブロック内各赤十字血液センター
後援: 日本医師会 日本看護協会 日本輸血・細胞治療学会
後援 日本臨床衛生検査技師会

お問い合わせ先(事務局)
日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター
学術情報課
〒489-8585 愛知県瀬戸市南山口町539-3
TEL : 0561-89-7812
MAIL: gakuju@tkhr.bbc.jrc.or.jp